

**「沖縄を元気にする農業ブランド」プロジェクト第2回  
“農商工連携で農産物の加工・販売を目指す”セミナー&座談会  
活動報告**

日 時：平成22年6月9日(水) 午後1時半～4時  
会 場：沖縄市民会館 中ホール  
参加費：無料  
参加者：約110名  
講 師：大塚 洋一郎 氏  
          (特定非営利活動法人 農商工連携サポートセンター代表理事)  
コーディネーター：近藤 正隆 氏  
                      (特定非営利活動法人ウヤギー沖縄 理事長)

平成22年6月9日(水)、沖縄市民会館中ホールにて「「沖縄を元気にする農業ブランド」プロジェクト第2回、“農商工連携で農産物の加工・販売を目指す”セミナー&座談会を開催しました。前回のセミナーでは、パネリストの講演と参加者を交えた座談会を通して、沖縄の農業の抱える問題と展望、参加者各々の取り組みなどの意見交換がなされましたが、第2回目の今回は特定非営利活動法人 農商工連携サポートセンター代表理事 大塚洋一郎 氏を講師に迎え、国の支援のある「農商工連携」システムとその活用法を紹介していただきました。



---セミナーの様子---

コーディネーターの近藤氏は冒頭の挨拶で、沖縄特産の農作物を加工し、他では真似できないブランド品として開発・輸送することで、輸送費が高張るといふ距離的な不利を克服できる、今回のセミナーにおいて国の支援のある「農商工連携」システムを紹介し、その活用法を示すことで、沖縄農業のブランド化へより近づいていこうと呼びかけました。

講演:大塚 洋一郎 氏

大塚氏は農商工連携の目的と大まかな枠組みについて説明を行った後に、酒、菓子、野菜加工、高機能食品など、実際の連携で行われている中心的な戦略的マッチング事例を詳細にわたって紹介しました。次に大塚氏は、事業計画の認定から支援への具体的な流れ、農商工連携促進法の問題点、農商工連携の支援策、農商工連携の新しい動向、モデル地域の選定(25選)、農商工連携についての情報収集の仕方など、これから実際にプロジェクトを進めるための情報を紹介し、農商工連携への参加を呼びかけました。

講演の後の座談会では、講師の大塚氏とコーディネーターの近藤氏を囲んで活発な質疑応と意見交換がなされました。